



ふれあい

平成 19 年 10 月 NO4
発行 門川町教育研究所
所長 斉藤 義輝
Tel 63-1566

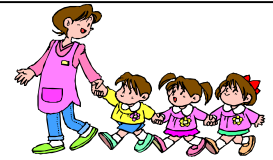
明日への一歩



保育士さん

研究所では、みなさんの将来の夢を支えるための取組の一つとして、**職業紹介** をしていきます。

今回は、将来なりたい仕事で大人気の、保育士さんを取り上げました。小さな子どもを育てる夢のある、すばらしい職業です。



どんな仕事ですか？

○ 乳児から小学校入学前までの子どもを保育します。小さな子どもの成長を助けたり、安全を守ったりする大切な仕事をして、子育てをするお父さんやお母さんを助けます

どんな人が向いていますか？

明るく、優しい性格で、小さな子どもが大好き、といった人に向いています。



どうしたらなれますか？

高校を卒業したあと、

- ① 厚生労働大臣が指定する保育士を育てる大学や短大、専門学校で資格を取ります。
 - ② 大学や短大、専門学校を出て、保育士の国家試験を受け資格を取ります。
 - ③ 保育の実務を2年以上して国家試験を受けて資格を取ります。
- 資格を取った後、都道府県の保育士登録簿に登録。

保育士さんの喜び！

0歳から小学校入学前までの小さな子どもを保育する仕事ですから、小さな子どもの成長を見ることが出来ます。きのうできなかったハイハイが、今日はできるようになる、歩けるようになるといった感動的な場面を体験することができます。

小さな子どもは、短い間にびっくりするほど成長します。その感動をお父さんやお母さんと分け合うことができます。

保育士のみなさんは、こんな感動的な、すばらしい仕事をして子どもを育てています。



保育士さんのご苦労！

保育園や保育所に入る子どもは、小さな子どもばかりです。どの子ども、大人の手助けが必要です。

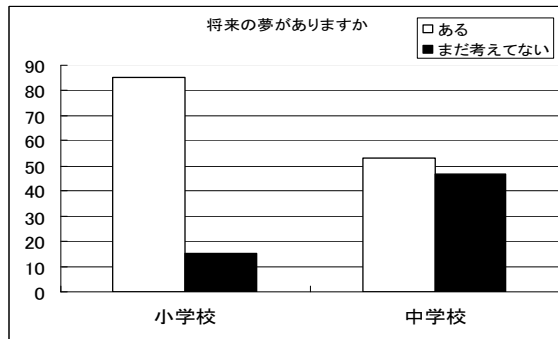
- ① 小さな子どもが、すくすくと成長するように、一人一人の子どもに合わせた保育をしています。
- ② 小さな子どもの健康や安全をしっかり守ることをしています。
- ③ お父さんやお母さんと力を合わせて、子どもの生活や年齢にあった指導をします。

小さな子どもは、自分の気持ちをなかなか言えません。保育士さんは、小さな事にも気を配っています。



夢が子どもを育てる！

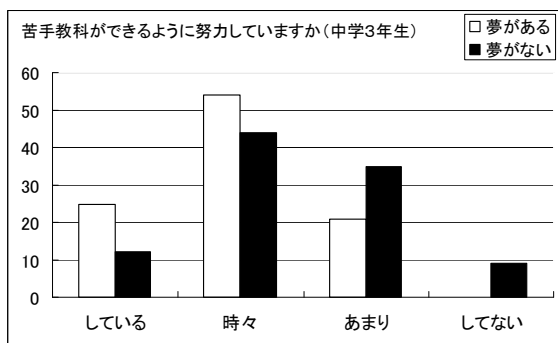
門川町の子ども（小学6年生・中学3年生）を対象に、学習や生活の実態調査を行いました。将来の夢や学習に向かう力など32項目の調査をしましたが、この中で子ども達が自分の夢をもつことの大切さが分かりました。



子どもの夢を育てましょう！

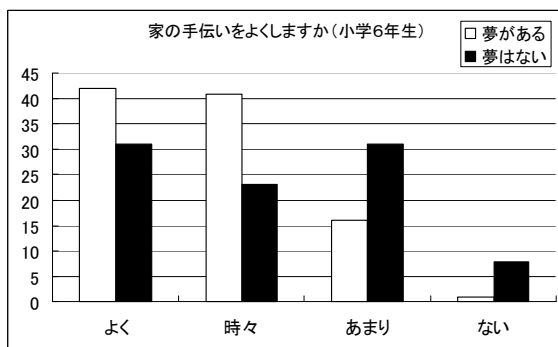
小学6年生の85%が自分だけのいろいろな夢をもっていますが、中学3年生は、夢をもつ子どもは53%に減っています。

中学生は、進学を前にして迷っているのではないかと思います。こんなときこそ親や先生、地域の大人の役割が大切になります。子ども達への心からの励まし、相談や悩みに親身になって耳を傾けることなどが大切です。



夢があるとやる気が出ます！

夢をもっている子ども達は、学習や友達関係、スポーツや運動などで、前向きにがんばっていることがわかりました。「苦手な学習ができるように努力していますか」のグラフでわかるように、夢をもっている子ども達は、苦手な学習でも前向きに努力する子どもがたくさんいます。夢をもつことが、嫌なことでも前向きに努力するエネルギーになっていることがわかります。



大人とのつながりで、子どもの夢が育ちます。

将来の夢をもっている子どもは、「保護者の仕事の話をよく聞いている」「家の手伝いをよくする」「家族以外の大人とよく話す」など、大人といろいろなつながりをもっていることがわかりました。このことから、子どものやる気や将来の夢は、大人との関係で育つことがよくわかります。

**夢育ては、子ども育て。子どもの生きる力や確かな学力を育てます。
わが子に声をかけよう、話をしっかり聞きましょう！**